

環境研究機関連絡会 第9回環境研究シンポジウムの開催報告について

環境研究を行う国立、独立行政法人及び国立大学法人の13研究機関から構成される環境研究機関連絡会は、平成23年11月8日(火)、学術総合センター 一橋記念講堂(東京都千代田区)において、第9回環境研究シンポジウムを開催しました。

今回のシンポジウムでは、『わたしたちのくらしと「水」を考える～「水」の一生を辿る～』を統一テーマとして、基調講演及び5課題のサブテーマ講演のほか、99件のポスター発表によって、各研究機関における環境研究の最新の成果及び東日本大震災後の取組状況が報告されました。

国土技術政策総合研究所は、講演4において『利用した「水」への対応』と題して講演を行った独立行政法人土木研究所に情報提供を行うとともに、環境研究部より2件、下水道研究部・河川研究部・沿岸海洋研究部・危機管理技術研究センターより各1件及び東日本大震災後の取組状況3件の計9件のポスター発表にて研究成果等を報告しました。

なお、本シンポジウムの詳細については、独立行政法人国立環境研究所のホームページの「環境情報メディア 環境展望台(<http://tenbou.nies.go.jp/>)」に掲載される予定となっています。

開催概要：次ページ以降のシンポジウム・リーフレットを参照下さい。

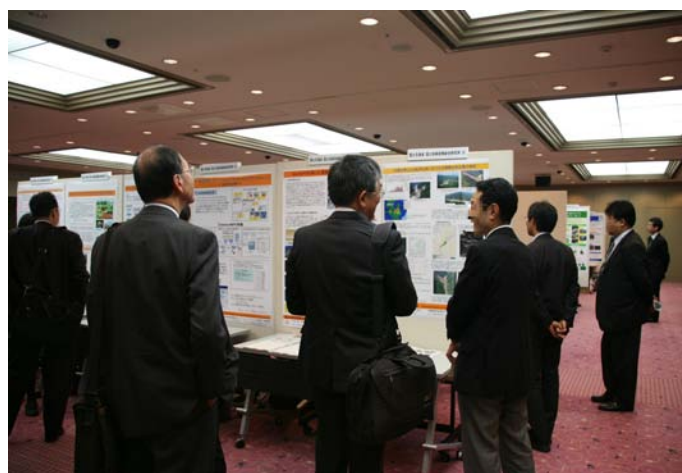
状況写真：



開会挨拶



講演会場



ポスター発表会場

独立行政法人 防災科学技術研究所 アウトリーチ・国際研究推進センター
アウトリーチグループ
〒305-0006 つくば市天王台 3-1
TEL.029-863-7768 FAX.029-851-1622

独立行政法人 物質・材料研究機構 企画部門戦略室
〒305-0047 つくば市千現 1-2-1
TEL.029-859-2770 FAX.029-859-2025

独立行政法人 農業環境技術研究所 連携推進室
〒305-8604 つくば市観音台 3-1-3
TEL.029-838-8181 FAX.029-838-8199

独立行政法人 森林総合研究所 企画部研究企画科
〒305-8687 つくば市松の里 1
TEL.029-829-8113 FAX.029-874-8507

独立行政法人 水産総合研究センター 研究推進部
〒220-6115 横浜市西区みなとみらい 2-3-3 クイーンズタワー B 15F
TEL.045-227-2646 FAX.045-227-2700

独立行政法人 産業技術総合研究所 環境・エネルギー分野研究企画室
〒305-8568 つくば市梅園 1-1-1 中央第2
TEL.029-862-6033 FAX.029-862-6048

国土交通省 気象庁気象研究所 企画室
〒305-0052 つくば市長峰 1-1
TEL.029-853-8532 FAX.029-853-8545

国土交通省 国土技術政策総合研究所 企画部企画課
〒305-0804 つくば市旭 1
TEL.029-864-4090 FAX.029-864-1527

独立行政法人 建築研究所 企画部企画調査課
〒305-0802 つくば市立原 1
TEL.029-879-0638 FAX.029-864-2989

独立行政法人 港湾空港技術研究所 企画管理部企画課
〒239-0826 横須賀市長瀬 3-1-1
TEL.046-844-5040 FAX.046-844-5072

独立行政法人 土木研究所 企画部研究企画課
〒305-8516 つくば市南原 1-6
TEL.029-879-6751 FAX.029-879-6752

独立行政法人 国立環境研究所 企画部企画室
〒305-8506 つくば市小野川 16-2
TEL.029-850-2303 FAX.029-851-2854

国立大学法人 筑波大学 研究推進部研究企画課
〒305-8572 つくば市天王台 1-1-1
TEL.029-853-2921 FAX.029-853-6011



【周辺マップ】

一橋記念講堂 (学術総合センター内)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

【交通案内】

- 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
『神保町駅』下車 A8 出口から徒歩 3 分
- 東京メトロ東西線
『竹橋駅』下車 1b 出口から徒歩 4 分

【お問合せ】

環境研究機関連絡会 事務局

(国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部企画課 内)

〒305-0804 茨城県つくば市旭 1 番地

TEL : 029-864-2674 FAX : 029-864-1527

MAIL : kankyo-sympo@nilim.go.jp

わたしたちの暮らしと 「水」を考える

～「水」の一生を辿る～

各研究機関の東日本大震災後の取り組み
状況もポスター発表にて紹介いたします。

【講演会場】

一橋記念講堂
(学術総合センター内)

【ポスター発表会場】

中会議場

【参加登録】 事前申込制 (先着順)

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/kankyo-sympo/kankyo-entry.html>

平成 23年

11/8 火

12:00~17:30

受付開始 12:00
講演 12:55~16:30
ポスター発表 12:00~17:30

参加費
無料

PROGRAM

【講演】（会場：一橋記念講堂）

開会挨拶

12:55

国土交通省国土技術政策総合研究所

所長 西川 和廣

基調講演

13:00

地球をめぐる水とわたしたちの暮らし
～世界の水利用は持続可能か～

講演者 東京大学生産技術研究所

教授 沖 大幹

講演 1

13:40

空からの「水」の将来

『台風、梅雨は将来どう変わるのか？』

発表者 国土交通省 気象庁気象研究所 気候研究部

室長 楠 昌司

情報提供機関 独立行政法人 国立環境研究所

講演 2

14:10

森における「水」の動き

発表者 独立行政法人 森林総合研究所

水土保全研究領域長 坪山 良夫

休憩 (20分)

14:40

講演 3

15:00

生活に利用する「水」の創出

『ジオマテリアルによる水環境浄化』

発表者 独立行政法人 物質・材料研究機構
環境・エネルギー材料部門
環境再生材料ユニット ジオ機能材料グループ

グループリーダー 山田 裕久

講演 4

15:30

利用した「水」への対応

発表者 独立行政法人 土木研究所
水環境研究グループ 水質チーム

上席研究員 南山 瑞彦

情報提供機関 国土交通省 国土技術政策総合研究所

講演 5

16:00

海における「水」の役割

『河川水資源の有効利用を目指して

～沿岸の水産資源を守るために～』

発表者 独立行政法人 水産総合研究センター
瀬戸内海区水産研究所 生産環境部
環境動態グループ

主任研究員 阿保 勝之

情報提供機関 独立行政法人 国立環境研究所

閉会挨拶

16:30

独立行政法人国立環境研究所

理事長 大垣 眞一郎

【ポスター発表】（会場：中会議場 1,2,3,4）

各研究機関 8 枚程度 合計 100 枚程度

展示時間 12:00 ～ 17:30

発表時間 12:00 ～ 12:45 および

16:45 ～ 17:30

環境研究機関連絡会とは

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にすることが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立、独立行政法人及び国立大学法人の研究機関が情報を交互に交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成 13 年に設置されました。

連絡会では、

1 環境研究の推進状況の紹介と相互理解

2 環境研究の主要成果の紹介

3 環境研究の協力・連携・連絡

4 その他環境研究に関連すること

などを行っています。

連絡会は平成 23 年 9 月現在以下の機関で構成されています。

独立行政法人 防災科学技術研究所
独立行政法人 物質・材料研究機構
独立行政法人 農業環境技術研究所
独立行政法人 森林総合研究所
独立行政法人 水産総合研究センター
独立行政法人 産業技術総合研究所
国土交通省 気象庁気象研究所
国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 建築研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所
独立行政法人 土木研究所
独立行政法人 国立環境研究所
国立大学法人 筑波大学

連絡会の事務局は、平成 23 年 4 月から国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人建築研究所、独立行政法人港湾空港技術研究所、独立行政法人土木研究所が担当しています。